

酸性雨

pH

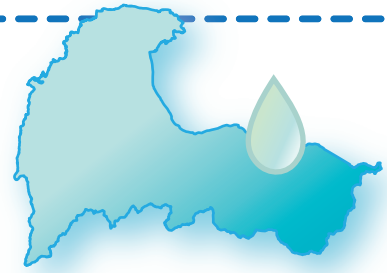
測定結果

雨の pH を、富山市内の広い範囲で同時に測定します。

場所による違いがどのようにあられるかを調べてみましょう。

パックテストキットをお送りしますので、調査依頼メールからお申込みください。

酸性雨とは、酸性度（pH）が 5.6 以下の雨のことで、pH の数字が小さいほど強い酸性であることを示します。（雪の場合は、「酸性雪」と呼びます。）酸性雨は、身近な環境問題の一つで、富山市で降っている雨の酸性度もこの 20 年間に少しずつ強くなる傾向にあります。



雨の採取方法

開けた場所に、指定した期間（約 1 週間）ポリバケツを置いて採取します。

- 採取容器：きれいなポリバケツなどで採取して下さい。

（金属製・ガラス製のものは、使わない。）

- 設置場所：雨が容器に直接入るように置く。木の枝や

屋根、地面などからはねかえりのないところに置いてください。

ヒント：はねかえりが入らないようにするには、容器を芝生の上や 30cm 以上の高さの台の上、1m×1m 程のビニールシートの真ん中などに置きます。



容器のおきかた

- 採取をする期間：

1 回目	梅雨の雨	6 月	8 日（土）～15 日（土）
2 回目	秋雨の雨	9 月	14 日（土）～21 日（土）
3 回目	初冬の雨	12 月	7 日（土）～14 日（土）
4 回目	黄砂の雨	3 月	2 日（土）～9 日（土）

時期が近づきましたら、電子メールでご連絡します。

測定方法

採取した降水の、① pH と ② 降水量を測定します。

- ① pH の測定：パックテストと呼ばれる手法で行います。



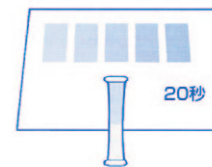
① チューブ先端のラインを引き抜きます。



② 穴を上にし、指でチューブの下半分をつまんで、中の空気を追い出します。



③ そのままの状態、穴を検査する水の中に入れて、指をゆるめ、半分くらい水を吸い込むまで待ちます。



④ かるく 5～6 回振り混ぜ、20 秒後に図のように標準色の上ののせて比色します。

チューブ内の水の色を標準色と比べ、一番近い色の値がその検水の測定値です。

標準色の色と色の間の場合は、中間の値を読んでください。

- ② 降水量の計算：バケツの上端の開口部の直径と、試料の重さを測ります。

試料の重さは、メジャーカップを使用して体積で計るか（最小 1cc 単位で）1g 単位で計測できるはかりを使います。あらかじめ空のバケツの重さを測っておき、試料が入ったバケツの重さから差し引くと試料の重さが計算できます。